

## 1 単元の構想

## (1)子どもの実態と単元の立ち上げ

【**子どもの実態**】  
2年の生活科のまち探検で興味をもった場所を詳しく調べたところについて詳しく知っている。一方、「他の場所は良く知らない」と言っている。また、カルタについて、作るのおもしろくて、オリジナリティを出せる。子どもたちが持っている。また、カルタについて、作るのおもしろくて、オリジナリティを出せる。子どもたちが持っている。また、カルタについて、作るのおもしろくて、オリジナリティを出せる。子どもたちが持っている。

【**単元の立ち上げ**】  
朝の会のお知らせコーナーの中  
で、青年館や藤田公園で遊んだことを伝える子どもが多い。一方、青年館を知らない子どもが多い。など、「地域はまだ知らないところも多いね」という子どもたちもいる。そこで、まちのいいところを知りたい、調べに行きたいという思いがふくらんできた。ちょうど、都道府県カルタで遊んだりと、自分たちオリジナルのカルタを作るという活動がはじまらる。地域を大切にし、地域の一員として進んで地域と関わろうとする態度を養う。

## (2)材について

【**材の価値**】  
最初、子どもたちはまちを調べに行き、知らない場所を見つけたり、地域の話を聞いたりすることを通して、新たなまちの魅力に気づき始める。また、町内の会の方にインタビューすることで、今まわで気づいていなかったまちの魅力も気づく。カルタは、楽しむだけでなく、発見がでる。カルタは、楽しむだけでなく、発見がでる。カルタは、楽しむだけでなく、発見がでる。カルタは、楽しむだけでなく、発見がでる。カルタは、楽しむだけでなく、発見がでる。

【**教師の願い**】  
日枝のまちの魅力を考えて、まちの良さを伝えて、まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。まちの魅力を伝える。

## (3)単元目標

カルタで遊んだり、まちの魅力を伝えるカルタを作ったりすることを通して、日枝のまちの様子や歴史、まちを大切にしようとする人の思いに気づき、より楽しくまちの魅力を伝えるカルタの表現方法や自分たちのカルタを通してまちの魅力を伝えてもらう方法を考え、地域を大切にし、地域の一員として進んで地域と関わろうとする態度を養う。

## (4)目標を達成するにふさわしい探究課題

カルタの特徴や魅力と、まちづくりに関わる人々の思いや願い。その思いや願いを実現する営み。

## (5)単元で育てたい資質・能力

知識及び技能	① まちの魅力を言葉や絵でカルタや地図にまとめる方法が分かり、それらを通して関わることでまちの人が笑顔になることに気付く。 ② まちの魅力を見つけるために、視点をもってまちを調査し、まちで働く人やまちに住む人が地域を大切に思っていることに気付く。
思考力、判断力、表現力等	① 「まちの魅力を見つけて、伝えて、一緒に楽しもう」というめあての実現に向けて、地域を調査し、インタビュー等で情報を集め、分析し、日枝のまちの魅力について考えている。 ② 地域の魅力を伝え、楽しむ方法について考え、相手や目的に合わせて分かりやすく伝える方法を工夫し、表現している。
学ぶに向かう力、人間性等	① 日枝のまちを調査し、人と関わり、地域の良さを考えることに楽しさや達成感を味わい、まちの魅力を伝えたいという思いをもち、前向きに取り組む。 ② 自分たちが見つけたまちの魅力をカルタや地図にまとめ、まちの人と楽しむことをことに手応えを感じ、粘り強く取り組む。

(6)単元の展開と教師の手立て

総時間数 70 時間 (国語 道徳 と関連)



日枝っ子や地域の人が笑顔になる活動をしたいな。

日枝のまちのいいところをもっと詳しく知りたいな。

4-3 日枝のまち かがやきカルタ

日枝のまちの魅力ってなんだろう。日枝のまちのいいところ、たくさん見つけに行こう！ 15 時間 (国語と関連)

- 「日枝のまちのいいところを見つけて伝えよう」という思いをもってまち調査に行き、まちの魅力を見つける。 [知②学①]
- 人がやさしい、おいしい飲食店、店、公園、川、学校、駅、町内会が日枝のまちのいいところだという子どもの発言を生かしながら、どうしてそこが魅力なのかを調べられるようにする。
- まち調査では見つけられないまちの魅力について町内会の人に聞く。 [知②]
- 複数の町内会の方に、まちの良さについてインタビューし、様々な視点からまちの魅力について考えられるようにする。



今まで知らなかった日枝のまちの魅力がいっぱいがあった。日枝のまちと人が大好きな人が多いことにびっくりした。それをまちの人に伝えたり、一緒に楽しんだりしていきたいな。

日枝のまちの魅力を伝えるカルタを作ろう。 30 時間 (国語、道徳と関連)

- 調べてきた日枝のまちの魅力を、どうやって伝えたらいいか、話し合う。 [知①思②]
- カルタや地図にまとめるとどんないいところがあるか、整理する。まちの良さを、まちの人に伝え、一緒に楽しめるものを考えるようにする。
- まちのいいところの中で、カルタで表現したいところを決める。 [知①思①]
- 日枝のまちの人みんなが楽しめるように、様々な視点のいいところを取り入れるようにする。
- 日枝のまちの良さが伝わる読み札にするため、表現を考え、工夫する。 [思①] (本時)
- 郷土カルタ専門家の話を聞いて、カルタの作り方を教えてもらう。
- 伝えたいことが伝わる読み札にするために再度インタビューをしたり、調べたりする。
- どんな絵札にしたらいいか話し合い、決める。 [思①学②]
- その場所や人の良さが伝わる絵札になるように表現を工夫する。



みんなで何度も話し合い、まちのいいところが込められたカルタを作ることができた。このカルタでまちの良さを伝え、一緒に楽しみたいな。

日枝のまち かがやきカルタで、地域の人に魅力を伝え、一緒に楽しもう。

25 時間 (国語と関連)

- 幼稚園や町内会に行き、カルタ大会を楽しむ。感想を聞く。 [知①学②]
- お年寄りや幼稚園児など相手意識をもち、カルタ大会を楽しめる方法を考える。お知らせしたり、場所や内容を決めたりする際は、1 回目の反省を生かすようにする。民生委員や青少年指導員の方にも協力していただくことも考えられる。
- 地域でのカルタ大会を振り返り、地域の魅力やカルタ大会の成果と課題を整理し、日枝っ子まつりで発表する。 [知①学②]
- 国語との関連を図り、資料や表現の仕方を工夫する。



カルタの交流を通して、日枝っ子やまちの人に楽しんでもらうことができた。これからもまちのためにできることをやっていきたいな。

特に注目している子ども

- 1 児…自分の思いをしっかりと持てるようになってきて、「『4-3 日枝のまちかがやきカルタ』がいいんじゃないか」と発言し、みんなに受け入れられた。読み札や絵札を作るのは難しさもあると思うが、友達のを考えを受け入れて粘り強く取り組んでほしい。
- 2 児…まちの様々な所を調べに行き、知識や表現力も豊かである。友達に優しくアドバイスする優しさもある。より良いカルタを作りたいという思いをもち、より良い読み札や絵札の表現を考えたり、提案したりしてほしい。

2 本時について

(1) 目標

「カナかる（金沢区ご当地かるた）」の方のアドバイスをもとに読み札をレベルアップさせた方法や理由を話し合うことを通して、日枝のまちの良さが伝わる読み札の表現や内容について考え、カルタの読み札は「短く」「リズムよく」「一番伝えたいことを」「具体的に」入れることが大切であることに気付き、自分たちのカルタをより良くしようとする思いをもつことができる。


(2) 展開

児童の活動	・教師の手立て ☆本時の評価規準
<p>○本時の活動を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>かがやきカルタに近づけるために、どのようにカルタをレベルアップさせたか話し合おう。</p> </div> <p>○カナかるの方のアドバイスをもとに、読み札を改善した方法や理由を話し合う。</p> <p>《一番伝えたいことは何か、考え直した》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供食堂の読み札を「やさしさ特盛 子供食堂」に変えた。子供食堂は200円でお昼が食べられるだけでなく、おみやげをくれたり、ドレッシングが手作りだったり、スタッフさんが優しいから「やさしさ特盛」にした。</li> <li>・手伝いをしたらベースがもらえることが青年館だけの特徴だから、そのことを読み札に入れた。カルタをやった人が「ベースって何だ？」って思って青年館に興味をもってくれたらうれしい。</li> </ul> <p>《みんなが知らないことを入れた》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉街道が便利なのは当たり前だから、「市電が通ってた！鎌倉街道」に変えた。</li> <li>・「おおみこし シャリンシャリン 横浜一」と大神輿の音と横浜で一番大きいことを入れた。</li> </ul> <p>《具体的な表現を入れた》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「龍宝」はおなかいっぱいになるし、店員さんが「また来てね」と言ってくれて優しいから「ラーメン満腹また来てね」とそのことを伝えたくて読み札を変えた。</li> </ul> <p>《短く、リズムよくした》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「町内会 大人が準備 ありがとう」とできるだけ言葉を省いて、リズムよくした。</li> </ul> <p>○自分たちのカルタは、かがやきカルタに近づいているか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初のカルタより、思いが込められたからかがやきカルタに近づいている。</li> <li>・一番伝えたいことが読み札に書けたからレベルアップした。</li> <li>・絵札とセットでまちの良さが伝わるから、絵札もレベルアップさせていきたい</li> </ul> <p>○振り返りを書き、次時の内容を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次は、絵札をレベルアップさせていきたいな。</li> </ul>	<p>《かがやきカルタ》のめあて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日枝のまちのいいところ（魅力）が伝わる。</li> <li>・やった人にすごいと思ってもらえる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前にまち調査に行った時の話を想起するようにする。</li> <li>・カルタは読み始めたらずいぐに絵札を取るの、読み札を最後まで聞くことが少ないというカルタの特徴にも触れるようにする。</li> <li>・板書では、どういう読み札にするかよいかという視点「一番伝えたいことを考える」「みんなが知らないこと」「具体的な表現」「短く、リズムよく」などでまとめ、どのように改善したかが分かるようにする。</li> <li>・読み札をレベルアップさせた理由の中に、その場所やことと自分とのエピソードが出てくるようにして、読み札に込めた思いを全員で共有できるようにする。</li> <li>・写真があるものは写真を用意し、読み札に込めた思いを共有できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☆日枝のまちの良さを再確認し、良さが伝わる読み札の表現や内容について考え、自分たちのカルタをより良くするための見直しをもち、表現している。</p> <p>〈単元で育てたい資質・能力〉</p> <p>知①、思②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動中のつぶやきや反応</li> <li>・発言の様子・振り返りの記述</li> </ul> </div>









② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立日枝小学校

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
15	学区内  校内	日枝のまちの良さを、まち探検で探す。  地域の方に来校していただき、まちの良いところを聞く。	  	花屋のお客さんが、私も日枝小の卒業生よ！日枝の子どもに会えてうれしい」と言ってくれた。日枝のまちは温かい人が多いな。お米屋さんがあるなんて、知らなかった。 開店直後なのに、お客さんがいっぱいのお店があって、人気なんだと思った。  日枝のまちに昔映画館があったなんて知らなかった。市民プラザは、地下にポンプがあって、まちを洪水から守っている。 日枝のまちは、交通が便利と言っていた。 自分たちが知らないまちの良いところを教えてもらった。
30	教室	日枝のまちの良いところを話し合い、46個カルタにすることを決める。 誰がどのカルタを作るか分担を決める。  読み札を作る。	 	蒔田公園と、日枝神社は、みんなが知っている日枝のまちのいいところだから、カルタにしよう！ 龍宝の店員さんが優しいことをカルタにしたいな。 町内会の人に教えてもらった「昔駄菓子屋があったこと」もカルタにしたいな。  ベイクトラック（パン屋）のメロンパンがおいしいことを伝えたいな。



		<p>金沢区のご当地カルタ「カナかる」さんに見てもらって、一人ひとりアドバイスもらおう。</p> <p>カナかるさんに来てもらって、色々教えてもらおう！</p> <p>絵札を作ろう</p>	 	<p>「文は短く、分かりやすく」店の名前などは、絵札に入れることもあるんだ。一番伝えたいことを最初にするといいんだ。</p> <p>「大きい」を「でかーい」と表現すると、より大きいことが伝わるかもと言われた。なるほど！</p> <p>楽しく、みんながまちの良いところを知れるカルタを作ればいいんだ！</p> <p>ジャンボカルタっているものもあるんだ！楽しいな。</p> <p>蒔田公園の滑り台だけでなく、遊具が大きいことを伝えられないかな。</p> <p>(子どもたち同士で、アドバイスし合ったら、どんどん絵札が上手になっていった。)</p>
25	<p>印刷業者</p> <p>蒔田公園</p>	<p>カルタの印刷をしよう！</p>  <p>出来上がったカルタを楽しんでもらって、まちの良さ</p> 	<p>印刷業者</p> <p>蒔田公園</p>	<p>景観まちづくり学習のお金で、カルタを印刷してもらって、まちの人にカルタを楽しんでもらおう。</p> <p>事務の先生に相談にのってもらい、見積もりをとって印刷をお願いしよう。</p> <p>蒔田公園の「光のぶろむなあと」のイベントに出て、カルタを楽しんでもらおう！</p>

		をしてもらおう！		カルタを楽しんでもらえてよかった！ これからもたくさんの人にカルタを楽しんでもらいたい！
教室		日枝っ子まつりで保護者の方や日枝っ子に楽しんでもらおう		カルタをやった日枝っ子が「今度行ってみたい！」と言っていたよ。まちの良さを伝えられたと思う！
教室		1年2組のみんなにカルタを楽しんでもらおう！		1年生も楽しめるように、手加減なしコーナーと手加減ありコーナーを作ろう。 1年生もけっこう強くてびっくりした。
町内会館		吉野町町内会の方とカルタの交流をしよう！		1年生と仲良くなれた！ 絵が上手だねと褒められてうれしかった。 町内会の三木さんが「子ども食堂」を知らなくて、今度行ってみたいって言っていたよ。
図書室		まちのことを教えてくれた方にカルタができたことを知らせて、一緒に楽しもう！		町内会の人に「まちの良いところをカルタにして、すごくいいかるたができたね」と言われてうれしかった。 。「また、まちのことを調べて呼んでください」と言われた。
教室		1年間の活動のふりかえりをしよう！		1年間楽しんで活動できた。知らなかったまちのいいところを知れた。最初は読み札も絵札も下手だったけど、レベルアップしてすごくいいカルタができた！

### ③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちがまちの良いところを知れるように、まち探検をしたり、町内会の方にお話を聞いたりする時間を設けた。</li><li>・カルタを早めに完成させ、子どもたちがまちの人と関わる時間をたくさん作った。子どもたちは、まちの人の名前を覚え、名前を呼び合って交流するようになった。</li><li>・活動のめあてをしっかりと持たせ、活動のあとはしっかりと振り返る時間を確保した。その結果、一人ひとりの成果と課題、クラスとしての成果と課題が明確になり、次の活動に生かすことができた。</li></ul>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まち探検に行く際、保護者ボランティアの人数が集まらない時があり、苦労した。</li><li>・最初は、絵札の絵が低レベルで、どのようにしてレベルアップさせていったらよいか考えた。子どもたち同士でアドバイスし始めると、みるみるレベルアップしていった。</li><li>・1月以降、様々な人とカルタの交流を計画した。子どもたちは、幼稚園との交流もしたいと思っていたので、時間がもっとあればたくさん交流ができたと思っている。</li></ul>
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まち探検に行き、知らなかった店、人、まちの良いところを発見して喜んだり、自分たちが作ったカルタで日枝っ子やまちの人と関わり楽しんだりしていた。</li><li>・思いの伝わる絵札にするために、グループで教えあったり、レベルアップした子を称賛したりする姿が見られた。</li><li>・カルタの交流を通して、まちの人に「へー、そうなんだ」「今度行ってみようかな」などと言われ、まちのことを知ってもらえたと思えていた。</li><li>・子どもたち同士が、お互いに相手を認め合い、誰とでも仲良く過ごせるようになった。</li></ul>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちがまち探検で様々なことを見つけたり、町内会の方が子どもたちの思いにこたえ協力してくれたりして、「子どもってすごい!」「日枝のまちの人は本当にあたたかいな」と思うことがたくさんあった。</li><li>・忙しい中ではあったが、子どもたちが「先生、三木さんに吉野町の町内会と交流できないか聞いてみたよ」など、意欲的に活動するようになり、子どもたちの思いをぜひ実現させてあげたいと思い、計画を進めることができた。</li></ul>
<p>(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・4年生で、日枝のまちの良いところを知り、町内会の方とも関わる活動をすることができたので、高学年ではそれを生かして、さらにまちを知り、まちの人と関わる活動につなげていってほしいと考えている。</li><li>・今回、子どもたちの思いが詰まったカルタを作ることができたので、学校でたくさん活動して、日枝のまちの良いところをたくさん知ってもらえるようにしたい。</li></ul>